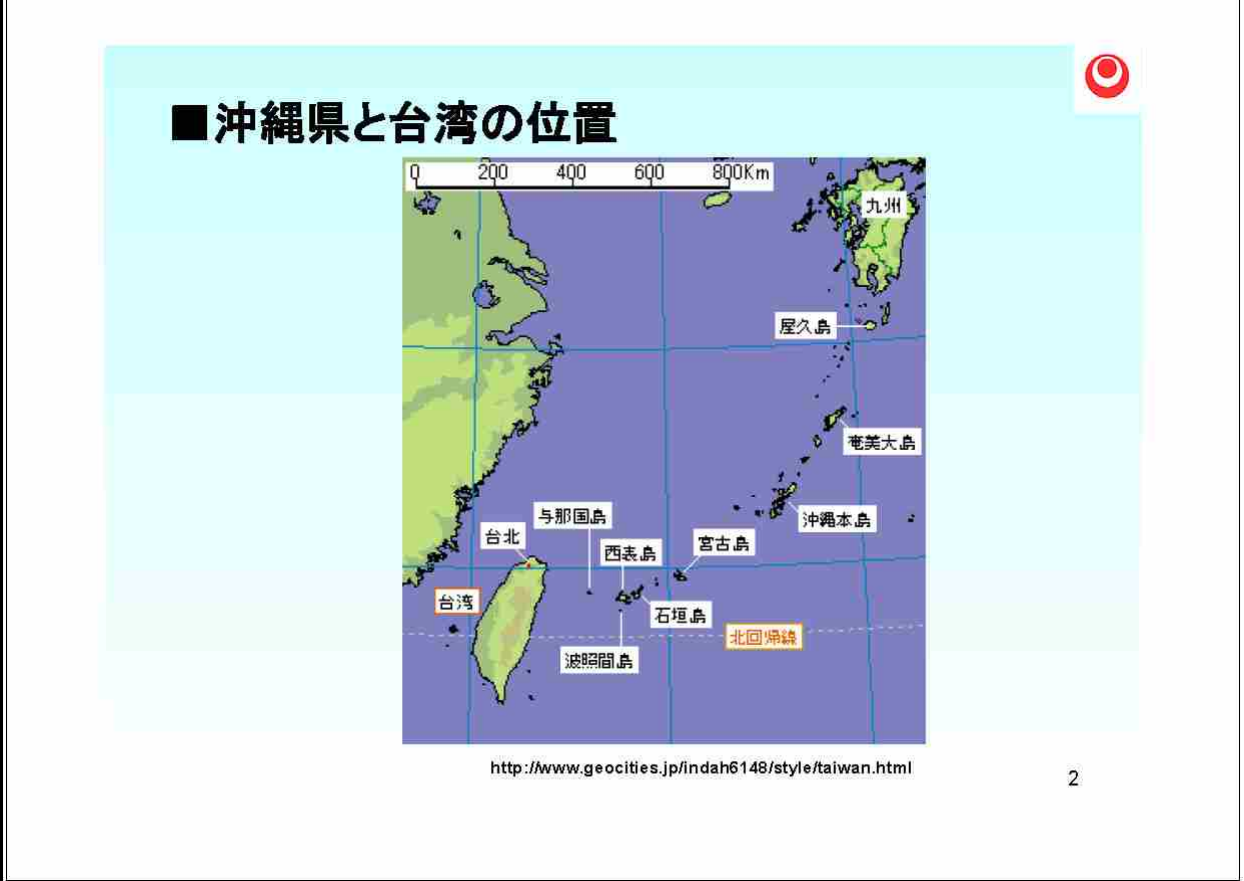


講演資料

- 講演 1 沖繩縣的相關事務的介紹
- 講演 2 新北市的相關事務的介紹
- 講演 3 海 Love Love 祭的介紹

■ 講演 1 沖縄縣的相關事務的介紹 「沖縄縣海漂物管理現況」



■ 沖縄県の主な取り組み項目

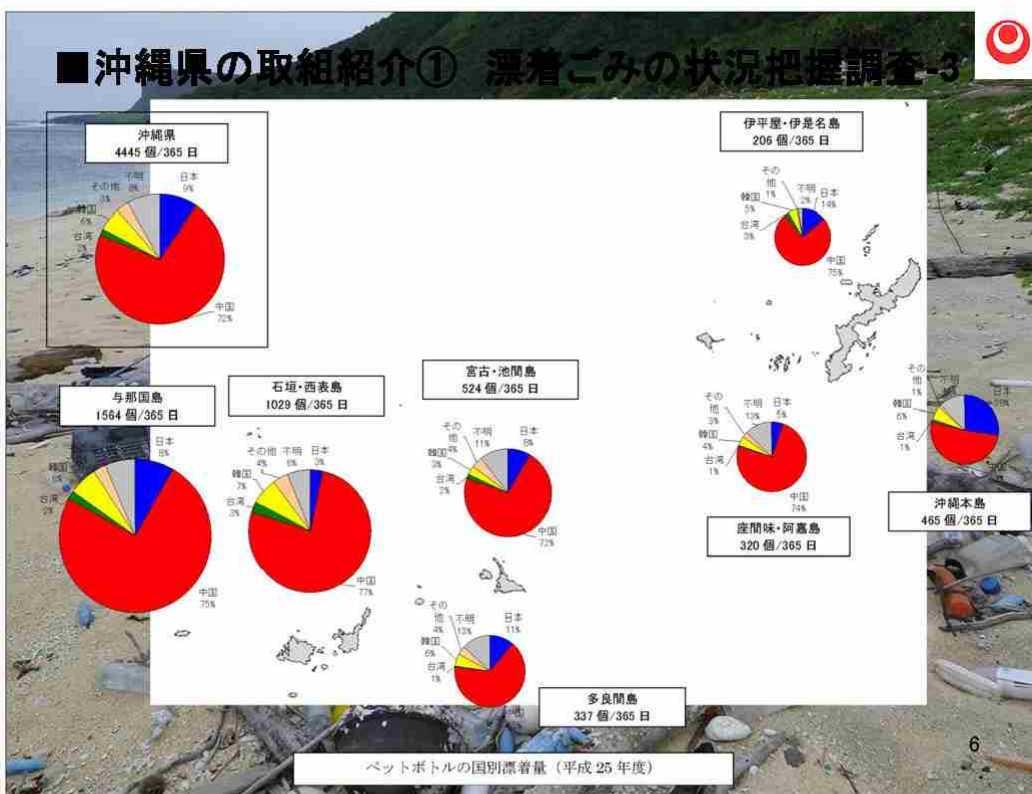
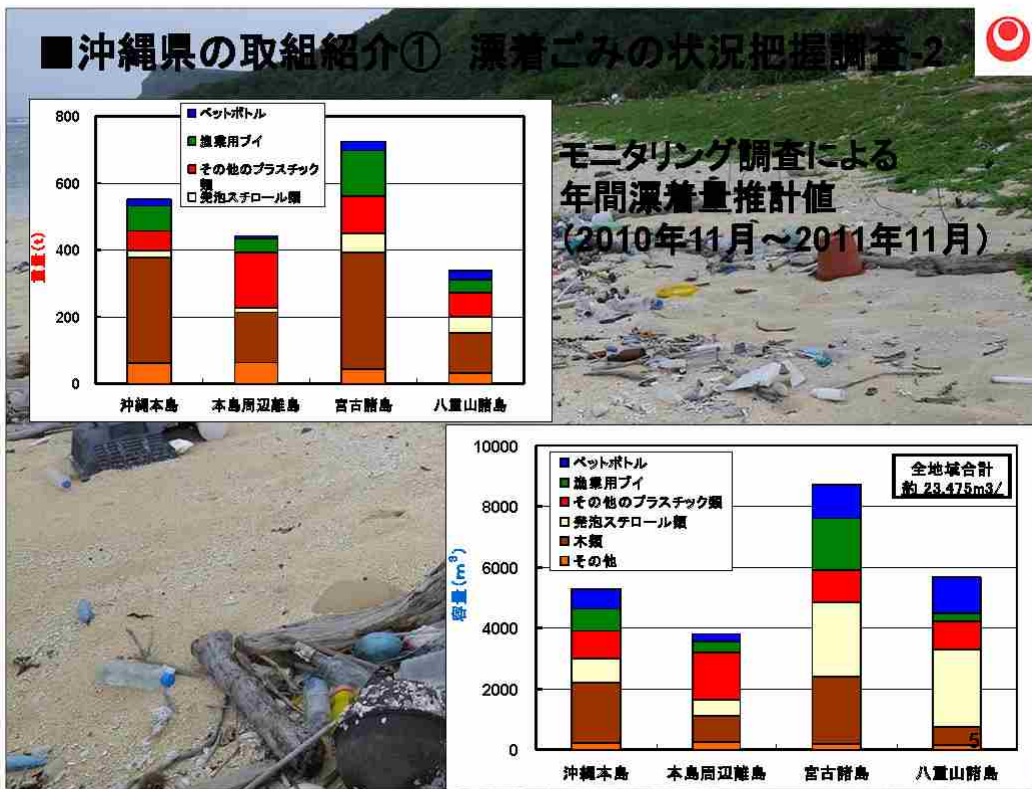
- ① 漂着ごみの状況把握調査
- ② 情報収集整理と対策検討業務
- ③ 県内からの発生抑制に係る普及啓発
- ④ 漂着ごみの回収事業

↑ 専門家、行政機関、民間団体等から構成される協議会による意見を反映

↓ 成果をまとめた資料の作成と公表

■ 沖縄県の取組紹介① 漂着ごみの状況把握調査-1

1. 現存量把握調査 (2010～2011年の間に2回実施)
県内海岸を一斉に目視調査し、現存する漂着ごみ量を把握
2. モニタリング調査 (2010年より継続実施中)
県内の23海岸で定期的な漂着ごみの回収を行い、季節毎や年間の漂着量を把握



■ 沖縄県の取組紹介② 情報収集整理と対策検討業務

- 効率的な回収処理に係る調査検討(2009~2012)
 - 漂着ごみの回収処理手法検討
 - 離島地域の小型焼却炉導入に係る調査研究

- 再資源化に係る調査検討(2012~2014)



- 関係者の役割分担と相互協力による体制づくり(2011)



■ 沖縄県の取組紹介③ 発生抑制に係る普及啓発①

NPO等民間団体の関係者を集め、発生抑制に係る普及啓発を検討するためのワーキンググループを組織(2010年)

沖縄県内で必要な普及啓発教材の作成と活用方法の検討(2010-2011年)

作成した主な教材の例【プレゼン形式】



【ポスター】



ワークショップの開催、人材育成活動、海外交流事業等(2013-2014年)

■沖縄県の取組紹介③ 発生抑制に係る普及啓発-2

ワーキンググループメンバーを通じた活動の例

普及啓発に係る教材作成や活動内容についての協議

漂着ごみ対策の問題点を話し合うワークショップの開催

海岸清掃が殆ど行われていない地域へ出向いて、清掃方法のレクチャーや持続的な取組のための意見交換会

■沖縄県の取組紹介④ 海岸漂着物等の回収事業

2010～2012年にかけて、民間業者への委託事業により、県内全域で2,110 ton(14,482m³)の漂着ごみを回収。漂着ごみの回収に係った作業員数は延べ11,199人。

10

■沖縄県内の民間団体の主な取り組み① 海岸清掃活動

- ① 住民団体による定期的な清掃活動
- ② 学校の環境教育を兼ねた清掃活動
- ③ 漂着ごみ調査を兼ねた清掃活動
- ④ ダイビング業界による海中清掃活動 など

11

■沖縄県内の民間団体の主な取り組み② 環境教育・普及啓発

- ① 環境教育・研修プログラムの開発と実施
- ② 地域向けの環境教育、学校への出前授業
- ③ 講習会・勉強会等の開催
- ④ 環境とごみに係る教材の作成
- ⑤ ビーチクリーンイベントの開催 など

12

■ 沖縄県内における主な課題の整理①



【回収・処理に係る課題】

- ・ 殆どの地域(島)では、漂着ごみの処理施設がない。
- ・ 有害重金属を含んだプラスチック類が漂着していることが確認されている。
- ・ 貴重な動植物等の生態系への影響が指摘されている。
- ・ 人口の少ない地域では、海岸清掃活動を行う人が足りない。
- ・ 漂着ごみ対策を担当する行政側の人材不足。
- ・ 現時点では、海岸清掃を行う上で行政と民間の連携が不十分である。



【対策】

- ・ 回収処理体制の強化と必要な予算化。
- ・ 有害な漂着ごみに係る情報収集整理と対策検討
- ・ 民間団体と行政機関の連携の強化。

13

■ 沖縄県における主な課題の整理②



【発生抑制対策に係る課題】

- ・ 県内の漂着ごみの殆どが海外由来であり、発生源対策が困難である。
- ・ 海外由来だけでなく、県内からのポイ捨てや不法投棄ごみも漂着ごみとなり、特に人口の多い地域では地元からの漂着ごみが多くなる傾向がある。

【普及啓発・環境教育等に係る課題】

- ・ 漂着ごみの処理ができない地域では、ボランティア清掃活動や普及啓発・環境教育活動が少なく、人材が育たない。
- ・ 沖縄県は多くの島々から構成されており、地域間の情報共有や連携がし辛い。
- ・ 子供だけでなく、大人に対する普及啓発・環境教育が必要である。
- ・ 海岸清掃活動等の情報発信と共有が十分とは言えない状況にある。



【対策】

- ・ 漂着ごみ対策に係る人材育成と確保が必要。
- ・ 漂着ごみに係る様々な問題と対策の情報共有・普及啓発を進める必要がある
- ・ 漂着ごみ問題は、沖縄県内だけの問題ではないため、近隣諸国との情報共有と連携を踏まえた対策を進めることが有効であると判断される。



■ 講演 2 新北市的相關事務的介紹 「新北市海岸環境維護現況說明」



新北市政府&沖繩縣政府 103年度海洋廢棄交流活動



新北市海岸環境維護現況說明

簡報人：
103年10月18日

大綱

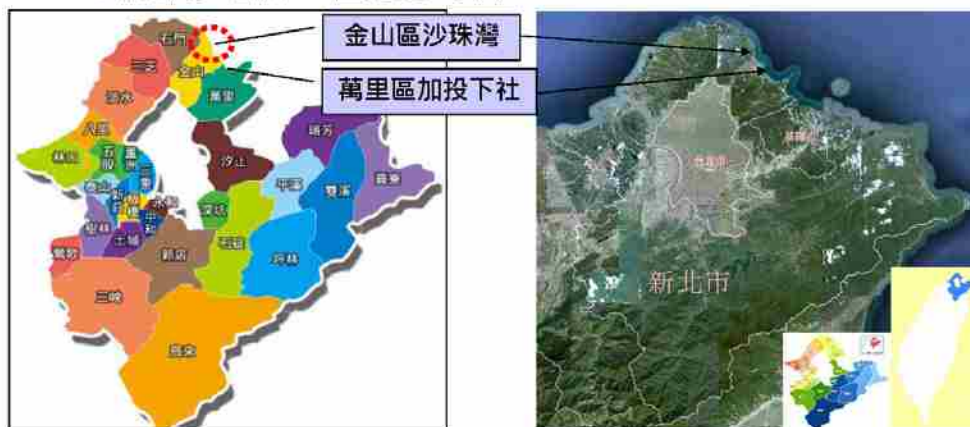
- 引言
- 組織架構
- 新北市海岸線現況
- 海洋廢棄物現況
- 法規及管理策略
- 海岸線認養管理
- 歷年淨灘活動成果



新北市海岸線現況



- 位於沖繩縣石垣島東方約200公里
 - 海岸線共9區，總長約122公里
 - 東部多岩岸、西邊多砂岸



海洋廢棄物現況



- 2012~2013年間調查新北市沙岸、岩岸與港岸等類型之6處海岸
- 研究成果：
 - 秋季垃圾量最多
 - 岩岸垃圾數量高於沙岸及漁港
 - 組成以塑膠類最多(佔65.89%)，其次為紙類(佔11.26%)
 - 來源以海岸遊憩與日常生活最多(75.48%)，其次為船隻活動與漁業行為(16.07%)，而衛生醫療用品最少(0.04%)

法規及管理策略



海洋相關法規概況

- 海洋污染防治法
 - 海域來自陸地、船舶、海上工程等之污染防治
- 廢棄物清理法
 - 一般廢棄物於土地或建築物與公共衛生有關者，由所有人、管理人或使用人清除
- 各相關單位依權責維護海岸環境清潔
- 環保單位立場為協助處理和稽查管制

7

海岸線認養管理



- 海岸線認養推動
 - 頒布「新北市政府環境保護局推動認養海岸實施要點」
 - 目前列管35處海岸線提供認養



認養單位頒獎



海岸認養簽署

認養情況	處(長度)
已認養	18 (16,500m)
未認養	17

海岸線認養管理

實施要點概要

- 認養單位
 - 法人團體
 - 機關或學校
- 認養方式
 - 提供經費
 - 派員清理
- 簽署認養契約書
- 本局相關協助
 - 提供清理工具
 - 協助清運垃圾

新北市政府環境保護局推動認養海岸實施要點

100年5月20日環衛字第1000063908號函

一、新北市政府環境保護局(以下簡稱本局)為鼓勵法人、團體、機關或學校(以下簡稱認養人)認養新北市所轄海岸,以協助海岸之清潔維護,特訂定本要點。

二、本要點所稱所轄海岸,指本市濱海區公所選定之管轄海岸區段,每段長度三百公尺以上,並應註明地點。

三、認養得以提供清理經費或派員清理二種方式為之。
認養期間內,每月應定期清潔維護認養海岸之次數如下:
(一)每年五月至十月止,每月至少二次以上。
(二)每年十一月至翌年四月止,每月至少一次以上。

四、認養人應填具申請書,送經本局及所轄海岸之區公所審核許可後,簽訂認養契約書。
認養人與所轄海岸之區公所簽訂之認養契約書,應由該公所函請本局備查。

五、本局協助事項如下:
(一)得提供海岸清理所需清理工具(如垃圾袋、手套等)。
(二)協助清理認養所清理之廢棄物。
(三)協助認養人進行認養海岸於天然災後之清理工作。
(四)其他必要協助事項。

歷年淨灘活動成果

- 每年舉辦春秋兩季大型聯合淨灘活動
 - 邀請企業團體、學校、民間社團或環保志工等共同參與淨灘活動
 - 除設置主場地,沿海9區共同辦理

年度	春季	秋季
2010	金山	三芝
2011	金山	萬里
2012	八里	三芝
2013	萬里	貢寮
2014	金山	萬里



歷年淨灘活動成果

- 2013年度春季 - 「齊心淨力 珍愛地球」活動
 - 約2,400人參加
 - 共清除一般垃圾19.6公噸、資源回收垃圾1.8公噸

- 2013年秋季 - 「陸海空齊淨灘」
 - 約2,000人參加
 - 共清除一般垃圾33.4公噸、資源回收垃圾1公噸、汽車保險桿和來自「浙江」的塑膠垃圾
 - 主軸：山壁岩岸和海底廢棄物一併清除



歷年淨灘活動成果

- 2014年春季淨灘
 - ◆ 主題「我的環保年代」
 - ◆ 9區共約3,000人
 - ◆ 環境教育
 - 邀請NPO進行解說
 - ◆ 提升民眾環保意識
 - 宣導減少使用一次性商品，現場不提供瓶裝礦泉水



廢棄物分類



環境教育解說

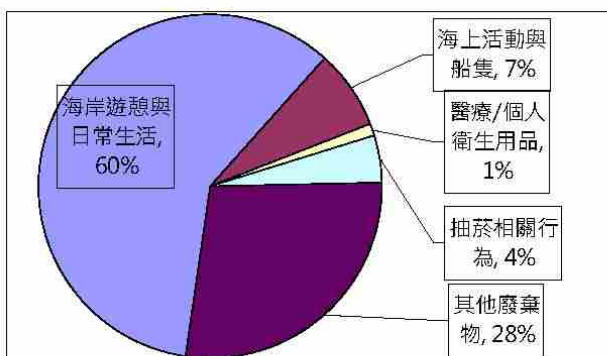


海洋廢棄物宣導海報



歷年淨灘活動成果

- 2014秋季淨灘
 - 主軸：跨國攜手擁抱海洋 I Sea You
 - 海洋環境教育體驗—牽罟
 - ICC淨灘活動：海洋廢棄物分類統計
 - 主要廢棄物來源為海岸遊憩與日常生活類，其中又以飲料杯和寶特瓶及瓶蓋等最多



歷年淨灘活動成果

各單位海岸維護成果

- 統計2013年海洋廢棄物清理成果：
 - 動員32,853人次
 - 清理長度約1,358公里
 - 資源垃圾約50公噸
 - 一般垃圾約836公噸

2013年海岸維護成果統計			
項目		總計	
清理總次數(次)		1,531	
清理地點總數(處)		1,222	
參加人數(人)	環保人員	3,520	32,853
	僱工人數	3,308	
	環保義工	3,424	
	國軍海巡	90	
	企業學校	11,045	
	其它	11,466	
資源垃圾(公噸)	保特瓶	12.21	50
	鐵罐	5.16	
	鋁罐	1.02	
	玻璃瓶	26.28	
	廢紙	5.31	
非資源垃圾(公噸)	竹木	387.38	836
	保麗龍	17.52	
	漁網漁具	33.30	
	其它	397.26	



■ 講演3 海 Love Love 祭的介绍 「海 Love Network 事務局的主要活動」



海Loveネットワーク事務局の取り組み

- 『海 Love Love フェスタ in 石垣島』開催
- ビーチクリーン情報の共有と提供
- ビーチクリーンのサポート
- 「How to ビーチクリーン」等チラシの作成

石垣島のごみ・ゴミ・53

漂着ゴミと不法投棄ゴミ

石垣島
人口約48,000人

- 漂着ゴミ (Beached trash)
- 不法投棄 (Illegal dumping)
- ポイ捨てゴミ (Litter)
- 漂着したウミガメ赤ちゃん (Beached sea turtle baby)
- たばこフィルター2,520本 (2,520 cigarette filters)
- 大浜海岸入口 (Daihin Beach entrance)
- 伊勢崎海岸 (Isezaki Beach)
- 白保轟川河口 (Shirahiro River mouth)

海Loveフェスタがどうやってできたかのか!?

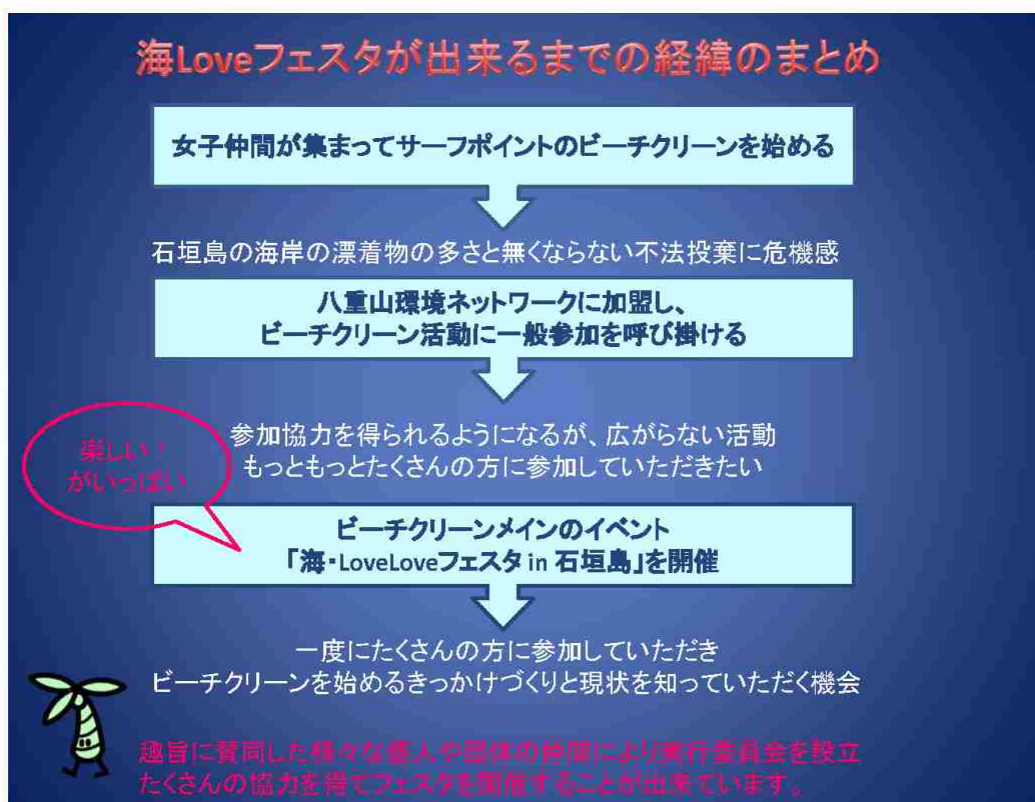
仲間が集まりBC
漂着物と不法投棄の多さに
危機感!!

Beach Clean Up

2003年よりサーフボードやボディボードの仲間が集まり、ビーチクリーン活動をはじめ、継続するが、
 なくならない漂着ごみと不法投棄

広げよう
 ビーチクリーンの輪！

*ボランティア清掃は石垣市役所が支援(ボランティアゴミ袋・業務片等分支給・ゴミ回収)



海・Love Loveフェスタ in 石垣島

♪年に一回ビーチクリーンメインのイベントを開催♪



送迎バス



受付



アート製作&撮影



ビーチクリーン&分別



開会式



ランチ&ライブ



10月28日(日)
海・Love Loveフェスタ
の5周年2012



ビーチクリーン&分別

なくそう漂着ゴミと不法投棄

事前打ち合わせ・場所選定(地域への協力依頼)



地域の方や公民館長さんに会う。
まずは、お友達から♪









中心メンバーが集まり
事前に場所の選定等
打ち合わせ





Step 1.2 事前打ち合わせ・下見(場所を決める)

趣旨に賛同した仲間が集結♪実行委員会設立



- スケジュール
- 会場確認
- 予算決めと助成金申請
- 関係各所へ協力依頼
- ポスター・チラシ製作
- 借用物手配
- 必要物品手配と製作
- マスコミ広報・記者発表
- 班決め、班会議
- etc...



実行委員会
 目的を明確にし、ただ楽しいだけの
 イベントに終わらせない

Step 3. 実行委員会を立ち上げる



展示物作成



ランチ班



手作りの案内板

班毎に準備

- 運営本部
- ビーチクリーン班
- 受付・案内班
- 安全対策班
- 会場設営班
- アート製作班
- 記録班
- ボランティアガイド班
- ランチ班
- 救護班



駐車場用地の草刈り作業



会場設営班・テント設営



ビーチクリーン班



安全対策班・受付案内班

Step 4. 準備

送迎・受付・開会式

送迎バス

受付

開会式

展示板

ビーチクリーン方法説明

第1回海・LoveLoveフェスタ

Step 5. フェスタ開催

回収・分別・集計

スタンドバッグで回収

シートの上で分別

カヌーや担いで運搬

分別したゴミは種類ごとに集計シートへ

Step 5. フェスタ開催

海ゴミアート制作&空撮

分別したゴミやフイ

アートの中には参加者

パラグライダーから空撮

拾い集めた海ゴミと参加者でつくるアート作品

Step 5. フェスタ開催

Detailed description: This slide illustrates the final step of the festival, 'Sea Litter Art Making & Aerial Photography'. It features a central collage of six photographs. The top-left photo shows a person on a ladder near a large pile of sorted waste. The top-middle photo shows a large circular arrangement of white and grey bags on a beach. The top-right photo shows a person in a green shirt looking up at a paraglider. The middle-left photo shows a group of people sitting on the ground around a circular art piece. The middle-middle photo shows a group of people standing around a circular art piece. The middle-right photo shows a person in a green shirt looking up at a paraglider. The bottom text reads 'Artwork created from collected sea litter and participants' and 'Step 5. Festival held'.

バケツリレー

空撮が終わったら

バケツリレーで集積場までゴミを運ぶ

連帯感

ゴミは石垣市役所が回収

Step 5. フェスタ開催

Detailed description: This slide illustrates the 'Bucket Relay' activity. It features a central collage of three photographs. The top-left photo shows a large pile of sorted waste. The top-right photo shows a group of people carrying buckets. The bottom-right photo shows a group of people carrying buckets. The text reads 'After aerial photography is finished', 'Carry waste to the collection site with bucket relay', and 'Sense of solidarity'. A note at the bottom states '*Waste is collected by the Ishigaki City Office*'. The bottom text reads 'Step 5. Festival held'.





第6回 海・Love Loveフェスタ in 石垣島 2014

10/19 (日)
 海 Love Love "Luau"
 @PUFFPUFF Ucooca 山根 麻以 & Naosi soaN

Open 17:00 Start 17:30~
 Ticket ¥2000
 Advance ¥1500

いよいよ明日開催!

ご清聴ありがとうございました 謝謝你聽

